

解答・解説

英検準 1 級過去問

読解問題②

• 2010 年第 3 回～2012 年第 1 回

• 長文読解問題 15 題

【2010 年第3回】

全文訳 失樂園？

ハワイで最も有名な観光地であるワイキキ・ビーチは、1年に30センチの割合で浸食され続けている。これは主に、自然の気候変動に伴う過去100年間にわたる絶え間ない海水面の上昇に起因するものである。しかし、そのさらなる原因は防潮堤の建設である。防潮堤は、皮肉なことに、自分たちが所有する海岸線地域の土地を保護するために土地の所有者たちが建てる建造物である。防潮堤によって、浜から沖へと海水が引き返す際の流れが変わってしまい、通常を上回る力でワイキキ・ビーチから砂を引き離しているのだ。

このビーチが消滅すると、ハワイは年間20億ドル近くの観光消費を失う可能性がある。ワイキキを訪れた人たちに対する最近の調査によれば、もしビーチが完全に浸食されてしまったとしたら、58%はワイキキに泊まらないだろうことが明らかになった。この危機に対応すべく、ハワイ州政府は、ワイキキに多くのホテルを所有する京屋ホテル&リゾートと協力してビーチ回復プロジェクトに取り組んできた。400万ドルの京屋プロジェクトは、すぐ近くの沖合から砂をポンプでくみ上げてワイキキ・ビーチを拡張する。基本的に、押し流された砂を補充するのである。そうすることによって、海水浴客に今以上に広い空間を提供できるだけでなく、海底から余分な砂を除去することによる海洋環境の改善も期待されている。

京屋プロジェクトは、今のところワイキキ・ビーチとワイキキの観光産業を救うかもしれないが、そのプロジェクトの効果に疑問を抱く人たちは、海水面は上昇し続けているので、少なくとも数年に1度は同じような取り組みが必要になると指摘する。その間も、海岸沿いの土地所有者たちは、おそらく土地を保護するために防潮堤の設置を続けるだろう。プロジェクトを批判する人たちの中には、そうした事態にならないようにするためには、海岸線のこれ以上の開発を政府が禁止する必要があると指摘する者もいる。こうした考え方が支持されるかもしれない兆候がある。土地使用と環境を専門とする弁護士デニス・ホワンは、「人々は、海岸線は絶えず変化しており、その変化と格闘するよりもむしろ、その変化から手を引く方が得かもしれないことを、徐々にではあるが認識し始めている」と語った。

【語句】 erode 「浸食される」、seawall 「防潮堤」、erect 「建てる」、restoration 「回復、修復」、offshore 「沖合の」、beachgoer 「海水浴客」、seabed 「海底」、attorney 「弁護士」

(32) - 解答 3

問題文の訳 この文章の筆者は、ワイキキ・ビーチの浸食についてどのように述べているか。

選択肢の訳 1 裏付けとなる証拠はほとんどなかったけれども、当初は自然の気候変動が原因であるとされた。

2 浸食は1900年代初頭は顕著であったが、防壁が建設されると減少す

る兆候が見え始めた。

- 3 土地の所有者たちが、自分たちの土地が被害を受けるのを防ごうとしているせいで、一層悪化してきている。
- 4 その地域のホテルに滞在する観光客数の着実な減少を、既に引き起こしている。

解説 ワイキキ・ビーチの浸食については、第1段落にその記述があり、第3文の A further cause の表現に気付けば正解にたどり着ける。第2文では、浸食の主な原因は気候変動に伴う海水面の上昇だと述べているが、第3文では、土地の所有者による防潮堤の設置がさらに状況を悪化させている現状が説明されている。

(33) - 解答 3

問題文の訳 ハワイ州政府と京屋によって出資されたビーチ回復プロジェクトは、

- 選択肢の訳**
- 1 プロジェクトによってワイキキ・ビーチが一定期間閉鎖されなければならないので、結果的に一部のホテルには不評を買うだろう。
 - 2 すぐ近くのあまり有名でないビーチの状態を改善することで、観光客にワイキキ・ビーチに代わる選択肢を提供することになるだろう。
 - 3 公共で使えるより広いビーチを作り出すと同時に、海洋の健康状態を維持するのにも役立つだろう。
 - 4 失われてしまった砂を補充するために、ハワイのほかの場所にあるビーチから砂を運んでくる作業を含むだろう。

解説 第2段落最終文に、ずばり正解が書かれている。providing beachgoers with additional space および improve the marine environment という表現から、3 が正解となる。海底にたまった砂をビーチに戻すことによってビーチが拡張され、同時にしゅんせつされて海洋環境も改善されるというわけである。

(34) - 解答 1

問題文の訳 ビーチ回復プロジェクトを批判する一部の人たちの意見は何か。

- 選択肢の訳**
- 1 さらに浸食に効果的に対処するためには、土地開発に関する現行の規則を変更することが必要である。
 - 2 プロジェクトを支持するホテルは、ワイキキ住民の要求よりも、観光客の要求の方を重要視してきた。
 - 3 地元の土地所有者たちが協力を拒む意思表示をしてきているので、将来同じような取り組みを行うことは困難になる。
 - 4 プロジェクトにかかる費用は、完成した後に直接利益を得る企業によって全て賄われるべきである。

解説 反対論者の見解は第3段落にあり、①数年に1度は同じ作業を繰り返さなければならない、②そもそも防潮堤の建設をやめなければ意味がない、③そのためには州政府が海岸線の開発を禁じる必要がある、というものである。③の内容が1と一致する。

【全文訳】 マティアス・ルストのソ連への飛行

アメリカとソ連の冷戦対立は、1945年から1991年まで続いた。両者は一度も直接の武力衝突には至らなかったが、2つの超大国は世界最強の軍事力を備えようと激しく競い合った。ソ連大統領ミハイル・ゴルバチョフとアメリカ大統領ロナルド・レーガンが1986年の軍事サミットで核兵器削減の協定を結ぶことに失敗したとき、西ドイツのアマチュアパイロットだったマティアス・ルストはひどく失望し、事態を自分の手で何とかしようと決心した。翌年の5月28日、19歳のルストはフィンランドのヘルシンキを飛び立ち、単発機でソ連の中心深くへと飛行した。彼は「東西の間に橋」を架け、アメリカとの和平をどうやって成し遂げたらよいか、ゴルバチョフに助言をしたいと考えていた。ルストの信じられないような行動は、予想外に重大な結果をもたらした。

モスクワに到着するや否や、ルストはある橋の上に着陸し、有名な赤の広場までゆっくりと飛行機を移動させた。そこには大勢の驚いた見物人が集まった。彼はゴルバチョフとの面会を要求したが、その代わりに警察によって逮捕された。ルストの違法な飛行はソ連の航空部隊によって追跡されていたが、通信がうまくいかなかった結果、彼を止めることができなかったのだ。このことは、高度な軍事力を有する超大国にとって由々しき事態であった。レーガンはソ連に「悪の帝国」というレッテルを貼ったわけだが、突然その悪の帝国が大して脅威的とは思えなくなったのである。防衛の失敗を「国家の恥」と呼んだゴルバチョフは、防衛大臣を含む多くの主要スタッフを解任して速やかに対応した。さらに、この出来事は、1930年代以来最大規模のソ連軍刷新に着手するきっかけをゴルバチョフに与えた。2,000人以上の将校が職を失ったが、その中にはソ連政府を改革しようとするゴルバチョフの考え方に反対した多くの人物が含まれていた。彼らの解任はゴルバチョフの改革のスピードアップを可能にし、その改革の多くは西側諸国に歓迎された。

ルストに関しては、少しの間世界で最も有名なパイロットになったことで、複雑な運命をたどることになった。モスクワのレフォルトボ刑務所に14カ月間服役した後、彼は祖国に戻り、名声によって財産を手にした。しかし彼は、拘留期間によって心理的障害が残ったと主張した。1989年、勤務していた病院の看護師を刺した罪で、彼は西ド

イツの刑務所に送られた。その後も何度か困難に直面したにもかかわらず、それでもルストは自分の飛行を全く後悔していないと述べている。「私は自分の考えが正しかったと今でも確信している」と彼は最近述べた。ルストはゴルバチョフに会うことはなかったが、この政治的に緊張した時代を終わらせるのに、彼が小さいながらも重要な貢献をしたことには疑いの余地はない。

【語句】 rivalry 「対抗」、superpower 「超大国」、taxi 「(飛行機が) ゆっくり移動する」、onlooker 「見物人」、shakeup 「大幅な刷新」、captivity 「拘留」、stab 「刺す」

(35) - 解答 4

【問題文の訳】 マティアス・ルストはなぜソ連へ飛行したのか。

- 【選択肢の訳】
- 1 彼は、ミハイル・ゴルバチョフと面会して和平実現に向けての可能な方法を話し合うために、ロナルド・レーガンによって派遣されたから。
 - 2 彼は、西ドイツに核兵器を置き続けるアメリカの計画に強く反対していたから。

- 3 彼は、アメリカがソ連の軍事力を打ち負かすのに役立ち得る情報を手に入れたと思っていたから。
- 4 彼は、自分の飛行がソ連とアメリカの関係を改善するのに役立つと考えたから。

解説 彼の飛行の動機については、第1段落の後半に書かれている。東西冷戦の終結につながる軍縮合意決裂を知った彼は、自分がその仲介役となつて、自らの手で東西冷戦を終わらせるためにソ連に向かったとあり、4が正解となる。

(36) - 解答 ①

問題文の訳 ルストの飛行によって生じた結果の1つはどれか。

- 選択肢の訳**
- 1 ゴルバチョフは、彼の改革政策に反対する勢力を権威ある地位から排除することができた。
 - 2 ソ連の立場は弱体化していたので、レーガンはゴルバチョフと交渉する必要性を認めなかった。
 - 3 西側諸国に住む人々は、ソ連によってもたらされる脅威が深刻なものであるとついに認識した。
 - 4 ソ連の市民たちは、西ドイツとアメリカの両国に対して一層の敵意を抱き始めた。

解説 第2段落がルストの飛行について具体的に述べている。ルストの飛行が成功した背景にはさまざまな要因が絡んでいたが、超大国のソ連としては対西側諸国に対する防衛上、絶対にあってはならない出来事であった。ゴルバチョフはこの点を逆手に取って、責任を取らせる形で改革に反対する勢力を一掃することができたのである。

(37) - 解答 ②

問題文の訳 この文章の筆者の結論によると、ルストは、

- 選択肢の訳**
- 1 西ドイツのマスコミによって否定的な観点で取り上げられた結果、精神病にかかった。
 - 2 全ての目的を果たすことはできなかったが、冷戦を終結させるのに一役買った。
 - 3 いかなる政治的なメッセージを伝えるよりも、有名になりたいという欲求の方に強く動機付けられていた。
 - 4 彼が西ドイツで引き起こした事件の謝罪をしていたら、世間にもっと良い印象を与えていただろう。

解説 第3段落がルストのその後の波乱の人生をまとめている。2が最終文の「ゴルバチョフに会うことはなかった」を「全ての目的を果たすことはできなかった」と言い換え、「小さいながらも重要な貢献をした」を「一役買った」と言い換えている。

全文訳 臨床心理学

ウィスコンシン大学医学部教授ティモシー・ベイカーが指揮した最近の研究により、多くの臨床心理学者たちが、科学的研究は自分たちの仕事とは関わりがないと考えていることが分かった。研究報告によると、大多数の臨床心理学者が「科学よりも個人的経

験の方を重視して」おり、それ故に誤った診断や効果のない治療という結果が生じ得るのだ。ペイカーは、臨床心理学の現状を1900年代以前の医療活動と比較している。1900年代以前の時代には、ほとんどの医者は医学を科学ではなく技術と捉えており、立証された科学的手法よりもむしろ直感に依存していた。こうしたことから、効果がないばかりか患者にとって有害でもある治療を彼らは施していたのだ。

現在の心理学療法では、そうした初期の医学的治療と比べて害は減っているが、多くの療法は相変わらず効果がないとペイカーは確信している。臨床心理学者たちは、イルカ介在療法から瞑想療法に至るまで、その効果に関してはほとんど具体的な証拠がない多種多様な怪しげな療法を実践している。ペイカーと彼の同僚は、こうした事態になっている原因の一部は、臨床心理学者たちの誤った思い込みにあるとしている。およそ3分の1の患者はどんな療法を受けようとも改善するのであるが、心理学者たちはこうした「成功」は自分の治療のおかげだと思い込む。さらにペイカーは、臨床心理学者へのしっかりとした科学的教育が欠けている点を指摘する。多くの大学院での心理学課程では科学的訓練を提供しないし、科学的研究の価値を学生に教えようもしない。これは、多くの臨床心理学者が、ほかの多くの精神障害と同様にうつ病をも緩和する認知行動療法のような、臨床試験を通じて効果が科学的に認められている治療を施す訓練を受けていないことを意味している。

ペイカーによれば、治療の水準を改善する1つの方法は、臨床心理学の教育課程を有する教育機関に対して新しい認可システムを確立することである。彼は特に、Psy.D.,

つまり心理学博士の学位を授与できる教育課程を有する営利団体の学校を標的にする。これらの課程は、通例大学とは何の関係もなく、十分な科学的訓練を提供していないとペイカーは感じている。こうした事実が、臨床心理学のPh.D., つまり博士号を大学から授与された者と比べて、Psy.D. 課程の修了生がなぜ科学的に立証された治療を実践したがないかを説明している、と彼は述べている。ここで改めて、20世紀初頭以前の医学と酷似する状況が存在している。当時は、アメリカの多くの医者が「学位発行業者」から医師免許を取得していた。学位発行業者とは、科学的訓練をほとんど提供せず、それ故、要するに医学の学位をお金で売っていると非難された教育機関であった。最終的に、科学的な訓練を受けた医者のグループが、基準以下の医学学校の改善と厳格な認可条件の導入を訴えかける団体を結成し、それらはようやく実行されるようになった。ペイカーは、心理学の分野が同じような道筋をたどることを願っている。

それでもなお、心理学者の中には、Psy.D. 課程はPh.D. 課程と同じような存在になるべきではないと考える者もいる。現在のPsy.D. 課程を支持する人たちは、科学的訓練より臨床的实践を中心に据えていることにこそPsy.D. 課程の有用性があると論じる。彼らは、医学博士号でさえその大部分は実践志向だと指摘し、Ph.D. 保持者よりもPsy.D. 保持者の方が臨床環境においてはより有能だと主張する。スクラントン大学の心理学教授ジョン・ノークロスは、Psy.D. 課程とPh.D. 課程の双方に利点は存在すると考えており、臨床心理学の職に就きたいと考えている学生たちに、「訓練の多様性と」両者の間の「避けられない妥協を認識する」よう促している。

〔語句〕 clinical「臨床の」、diagnosis「診断」、array「勢ぞろい」、meditation「瞑想」、validate「正しさを立証する」、accreditation「認可」、diploma mill「学位発行業者」、tradeoff「妥協、トレードオフ（ある事柄のプラス面とマイナス面の双方を受け入れなければならない状況）」

(38) - 解答 3

問題文の訳 ティモシー・ベイカーは、なぜ1世紀以上前の医学と現在の心理学療法を比較しているのか。

- 選択肢の訳**
- 1 今日心理学治療が、いかにして1900年代以前の医学的治療とまさに同程度の害を患者に与えているかを説明するため。
 - 2 ほとんどの現代臨床心理学者にとって、科学研究がより重要になってきていることを証明するため。
 - 3 今日の多くの臨床心理学者が、誤った診断を下しているという点で、過去の医者とは類似していることを示すため。
 - 4 臨床心理学は医者の協力なくして進歩しない、という自身の主張を裏付けるため。

解説 第1段落で、かつて医学が科学ではなく技術として捉えられていた時代に、医者の直感によって誤った治療が横行したという過去の事例を引き合いに出すことで、現在と状況が同じであることを強調している。

(39) - 解答 1

問題文の訳 ベイカーによれば、臨床心理学者たちが現在実践している療法を選択する理由の1つは何か。

- 選択肢の訳**
- 1 彼らは、患者の精神的健康に何らかのプラスの結果が見られたなら、それは自分の治療法のおかげだと信じているから。
 - 2 彼らは、同じ治療が繰り返して施された場合にのみ、患者の症状が改善すると考えているから。
 - 3 彼らが施すことのできる治療は、幾つかのよくある心理的障害の治療において実際に効果的だから。
 - 4 彼らが学校で習得する科学的訓練や研究経験は、患者を治療する際に応用するのが難しいことがあるから。

解説 第2段落に関連する記述がある。多種多様な療法が実践されているが、ベイカーによれば、それは臨床心理学者たちの誤った思い込みである。どんな治療を受けても3分の1の患者は治療するにもかかわらず、臨床心理学者たちは、自分たちのおかげで症状が改善したと思い込んでいるのである。

(40) - 解答 2

問題文の訳 この文章の筆者の指摘によると、20世紀初頭には、

- 選択肢の訳**
- 1 医学学校の高い授業料に不満を抱いていた医者グループの努力によって、授業料の安い学校が作られるようになり、より多くの人が医者になれるようになった。
 - 2 医学生の実習水準を懸念した医者たちの圧力によって、医学学校の規制強化という結果がもたらされた。
 - 3 アメリカの大学医学部は、カリキュラムに臨床心理学の実習を含んでいることで批判を浴びた。
 - 4 大学の医学部で行われる実習の質が低下したため、「学位発行業者」

に通う医学生の数が増加した。

解説 20世紀初頭の状況は第3段落第5文以下で述べられている。第7文に ... a group of scientifically trained doctors formed an organization that campaigned for the improvement of substandard medical schools and the introduction of strict accreditation requirements ... とあり、医師のグループが基準以下の医学学校の改善と厳格な認可条件の導入を訴えかけ、実践されたとあるので**2**が正解。

(41) - 解答 ①

問題文の訳 なぜ一部の心理学者は、Psy.D. 課程を今のままにしておくべきだと思っているのか。

選択肢の訳 1 学生に実際の臨床実践への備えをさせているという事実によって、この課程は科学に基づく課程に代わる有益な選択肢になっているから。

2 こうした課程のカリキュラムを変えると、Psy.D. を有する心理学者たちが Ph.D. 保持者と競うことができなくなるだろうから。

3 この課程の内容を統制する厳しい規制のため、研究により強く焦点を当てた内容を課程に導入することが難しいだろうから。

4 現在の Psy.D. 課程は、全ての学生が Ph.D. に加えて修了すべき補足的な学習課程を提供しているから。

解説 現在の Psy.D. 課程の支持者の考えは第4段落に書かれている。彼らの論点は、臨床の現場では科学より実践が重要であり、Psy.D. 課程はその実践を教えているが故に有用だということで、**1**の内容と一致する。

【2011 年第 1 回】

全文訳 砂漠の馬

アラブ種の馬を見誤ることはない。広い額とアーチ形の首は、スピードと持久力で名高いこの馬種を特徴付けている。この馬の歴史は、ベドウィンの砂漠の部族民が野生の馬を家畜化し、繁殖させ始めた数千年前の時代にさかのぼる。ベドウィンは、ラクダやほかの家畜を盗むための他部族に対する襲撃で、今日のアラブ種の祖先に乗った。このような襲撃がたいてい居住地から遠く離れた地で行われたことから、ベドウィンは最速最強の馬だけが確実に繁殖するようにした。馬の血統は、その馬を産んだ牝馬、つまり雌の馬を通してたどられた。ベドウィンの交易商人が並外れた馬の口伝の歴史を伝えるとき、その歴史には、それらの馬の祖先に連なる牝馬の勇敢な行いが含まれていた。

やがてトルコ人がベドウィンの地を征服し、1500年代ごろにアラブ種の馬を贈り物としてヨーロッパの指導者たちに送り始めた。この馬種は、英国の外交官トーマス・ダーレーが1702年にシリアで雄のアラブ種の馬を買った後に、永続的な名声を得ることになった。ダーレー・アラビアンとして知られるようになったこの馬は、イングランドに持ち帰られ、イングランドの牝馬と掛け合わされた。その結果生まれた馬種サラブレ

ッドは、今や世界で最も高価な種類の競走馬である。遺伝子分析によれば、ダーレー・アラビアンは今日のサラブレッドの95%の祖先である。

今日、純血のアラブ種の馬は、しばしば裕福な人たちのステータスシンボルとして、あるいは娯楽としての乗馬や障害飛越^{ひえつ}競技用として、高い需要がある。しかしながら、それぞれの馬が血統書を持つことが強調されるということは、繁殖用の馬が限定されていることを意味しており、そのことが多くの遺伝病をもたらす結果となった。免疫機構を持たずに生まれてくるアラブ種の馬もあり、それらの馬はすぐに感染症で死んでしまう。このような異常を見つけるための遺伝子検査を開発しようと努力するだけでなく、科学者たちは、さらに速く、強いアラブ種の馬を繁殖させることを願って、良い特徴をもたらす遺伝子を特定しようとしている。

【語句】 endurance「持久力」、millennium「千年」（複数形 millennia）、tribesman「部族民」、domesticate「家畜化する」、livestock「家畜」、mare「牝馬」、forefather「先祖」、breeding stock「繁殖用の家畜、種畜」、immune system「免疫機構」、abnormality「（体などの）異常、障害」

(32) - 解答 4

問題文の訳 ベドウィンの馬は、なぜ彼らにとってそれほど重要だったのか。

- 選択肢の訳
- 1 ベドウィンは彼らの馬の持久力のおかげで、新しい土地に定住するために遠距離を旅することができた。
 - 2 馬はベドウィンに、ほかの部族と取引する商品を素早く輸送する方法を提供してくれた。
 - 3 ベドウィンは彼らの馬を高値で売ることができ、それによって家畜を購入することができた。
 - 4 馬はベドウィンに、飼育動物を捕らえるために他部族を攻撃する能力を与えてくれた。

解説 第1段落第4文に「家畜を盗むための他部族に対する襲撃で、今日のアラブ種の祖先に乗った」とあり、続く第5文で、遠隔地への攻撃のために最速最強の馬を増やそうとした、と述べられていることから、馬は攻撃のための機動力として不可欠だったことが分かるので、4が正解。

(33) - 解答 3

問題文の訳 1702年のトーマス・ダーレーによる雄のアラブ種の馬の購入は、

- 選択肢の訳
- 1 トルコ商人とヨーロッパの馬の繁殖家の間でのアラブ種の馬の取引の始まりを告げた。
 - 2 その馬が純粋なアラブ種ではないと主張するイングランドの繁殖家がいたので、論争を引き起こした。
 - 3 レースで競争する能力で高く評価されるようになった馬種の創造へとつながった。
 - 4 ダーレーが馬を繁殖のために使うつもりであることを明らかにし損なったので、シリアを怒らせた。

ったので、シリアを怒らせた。

解説 ダーレーがその馬を購入したことは第2段落第2文に書かれているが、続く第3文でイングランドの牝馬と掛け合わされたこと、第4文で結果的に競走馬として価値の高いサラブレッドが生まれたことが述べられているので、3が正解。

(34) - 解答 2

問題文の訳 この文章の筆者は、今日のアラブ種の馬の繁殖についてどんなことを言っているか。

- 選択肢の訳**
- 1 馬の健康を判定するのに使われる遺伝子検査の出費は、繁殖家がめったに利益を得ないことを意味する。
 - 2 馬の血統が重視されることが、健康にマイナスの影響を及ぼす結果になった。
 - 3 繁殖用の馬が限られていることは、娯楽としての乗馬に利用できる十分な馬がもういないことを意味する。
 - 4 その馬の弱い免疫機構は、感染症の恐れから、ほかの馬種と一緒に飼育することができないことを意味する。

解説 第3段落第2文で、血統書の重視は繁殖できる馬の数が限られていることを意味しており、それが遺伝病をもたらす結果になったことが述べられている。さらに第3文で、その具体例として先天性の免疫不全が挙げられていることから、2が正解。

全文訳 米国の高齢者とインターネット

オンライン技術は当初、若い世代によって開発され、若い世代をターゲットとしてきたが、今や高齢者が、米国におけるインターネットユーザーで最も急成長しているグループである。ピュー・インターネット・アンド・アメリカン・ライフ・プロジェクトによる調査は、2005年には70歳から75歳のアメリカ人のわずか26%がインターネットを利用していたのに対して、今日その数字が45%に上昇したと報告している。60歳から69歳の人々を含めれば、数字は60%近くに急上昇する。専門家は、既にコンピューターを快適に使っている人々が退職して、常に情報を手に入れ社会に参加するための助けになるようオンライン技術を使うにつれて、コンピューターを使える高齢者の割合は増え続けるだろうと言っている。

ひとたび高齢者がインターネットに接続されると、彼らはインターネットが自分たちの生活を改善してくれるやり方を熱心に受け入れる。彼らはソーシャル・ネットワーキング・サイトの使用ではまだ若い人々よりずっと遅れているが、家族や友人たちと連絡を取り合うために、定期的に電子メールを使い、インターネット電話をかけ、オンラインの写真共有サービスにアクセスしている。移動が制限されていたり、家から出られなかったりする人たちにとって、このようなコミュニケーションの形式は孤独や鬱と闘う手助けになり得る。さらに、高齢者はますます買い物や銀行の利用や、健康問題を調べるためにインターネットを使うようになってきている。複数の研究が、オンラインで商品やサービスを購入でき、資金管理をできることは、高齢者が自立心を維持するのに役

立つことを示している。

企業は、この傾向から利益を得るために素早く適応しつつある。高齢者向けのウェブサイトはますます増えており、医学情報や食事に関するアドバイスからレジャー旅行や孫たちと楽しむ活動まで、あらゆることに焦点を合わせている。またメーカーも、特に高齢者に向けた製品を開発している。経験のほとんどない、あるいは全く経験のないユーザーが基本的作業を行う助けとなるよう、単純化され大型化されたデスクトップ表示を持つコンピューターが開発されている。より大きなボタンを付けて特別に改造されたマウスやキーボードも、高齢者にとってはさらに使いやすい。

否定的側面では、インターネットは犯罪者にとって宝の山である。高齢者が特に狙われるが、その理由は、彼らがほかの年代のグループより概して裕福だからだけではなく、彼らがインターネット詐欺、特に「フィッシング」メールをあまりよく分かっていないかもしれないからである。本物に見えて、しばしば実際の銀行あるいはクレジットカードのロゴを大きくあしらったこれらの電子メールは、たいてい受取人に彼らの銀行預金口座が更新されると伝える。電子メールは次に、あるウェブサイトに接続するよう受取人に指示し、そこで受取人は自分の口座番号やパスワードのような機密情報を入力するように要請される。そしてこの情報は、受取人の口座から金を盗むか、あるいは受取人の名前でクレジットカードやローンを取得するために使われてしまうのだ。

語句 segment「部分」、computer-literate「コンピューターを使える」、get online「オンラインで（インターネットに）つながる」、homebound

「(病気などで) 家から出られない」、combat「闘う」、on the downside「(物事の) 否定的側面では」、fraud「詐欺」、phishing「フィッシング (ユーザーをだまして個人情報などを詐取するインターネット上の詐欺)」、authentic「真正の」

(35) - 解答 2

問題文の訳 高齢者とインターネットの関係についてどのようなことが言えるか。

- 選択肢の訳
- 1 マーケティング会社が売り込み始めるまで、ほとんどの高齢者はインターネットの有用性に気が付かなかった。
 - 2 高齢者はほかの年代のグループよりインターネットを使い始めるのに長期間を要したが、彼らは今やインターネットの成長にとって重要な貢献者である。
 - 3 インターネットの初期の発展は若い人々に依存していたが、最初にインターネットを定期的に使うようになったのは高齢者だった。
 - 4 70 歳から 75 歳の高齢者によるインターネットの使用が減少していることは、彼らが今オンラインで過ごす時間は 60 歳から 69 歳の高齢者より少ないことを意味する。

解説 第 1 段落第 1 文で、当初はオンライン技術の担い手が若い世代であったが、今では高齢のインターネットユーザーが急速に増えている、と述べられている。続く第 2、第 3 文でその具体的な伸び方が説明され、第 4 文で、今後も伸びが見込まれる、と述べられているので、2 が正解。

(36) - 解答 4

問題文の訳 インターネットの使用が高齢者に与えた 1 つの重要な影響は何か。

- 選択肢の訳
- 1 ソーシャル・ネットワーキング・サイトへの高い参加率は、鬱の治療を受けている高齢者が減っていることを意味する。
 - 2 インターネットの使用は、一部の高齢者を促して、ほかの高齢者向けの製品を売るために自分自身のウェブサイトを始めさせることになった。
 - 3 定期的にインターネットを使う高齢者は、身体活動の減少のために、より多くの健康問題で苦しむ傾向がある。
 - 4 オンライン取引を行うことは、高齢者が他人に頼らずに役割を果たすことを可能にすることによって、彼らの生活を改善した。

解説 第 2 段落全体で、インターネットの使用が高齢者の生活に与えた好ましい影響について述べられているが、最後の第 5 文で、オンラインでの取引や資産管理が高齢者の自立心維持の助けとなる、と述べられているので、4 が正解。

(37) - 解答 1

問題文の訳 インターネット犯罪の問題は特に高齢者に関わりがあると考えられる。なぜなら

- 選択肢の訳
- 1 彼らは、自分が受け取る幾つかの電子メールが、実際には公式の出所からのものではないことを認識するのが困難であるかもしれないから。
 - 2 彼らが使う単純化されたコンピューターは、個人情報を守るために必要なフィッシング対策ソフトウェアを動作させることができないから。
 - 3 彼らに医療情報と旅行情報を提供しているウェブサイトは安全対策に欠けており、犯罪者が個人情報を盗むことを可能にしているから。
 - 4 彼らはしばしばオンライン銀行口座用のパスワードを更新することを忘れ、これらの口座をそれほど安全でないものにしているから。

解説 第 4 段落第 2 文で、高齢者がネット犯罪の標的になりやすい理由の 1 つとして「フィッシング・メール」の危険性を意識していない可能性があることを挙げ、続く第 3 文で「フィッシング・メール」が巧妙な手段を使って出所が確かなように装うことを説明しているので、1 が正解。

全文訳 ボクシングは危険過ぎる？

『格闘技ジャーナル』によってまとめられた統計によると、過去 100 年で 1,400 人以上のボクサーが試合中、もしくは試合直後に死んでいる。動く物体が頭に当たると、その衝撃は頭蓋骨全体に衝撃波を送り、組織に損傷を与え得る。ボクサーは選手生活中にこのような強打を何千と受け、けがの圧倒的多数が致命的ではないとしても、失明や永続的な精神障害を負う危険がある。このスポーツの本質的に危険な性質は次の問題を提

起する。つまり、もうボクシングは禁止すべきではないのか？

オーストラリア医師会の前会長ムケシュ・ハイカーワル博士はそう思っており、禁止はオリンピックから始めるべきであると信じている。ハイカーワルは、「友好精神に基づく国際大会は、対人暴力と傷害のための場所ではない」と言っている。『メドスケープ医学ジャーナル』の前編集者ジョージ・ランドバーク博士は、ボクシングが「相当数の試合経験を持つ選手のおよそ 80%もの者に、客観的に証明された慢性の脳障害を与えている」と論じて、同様の見方をしている。ボクシングはまた道徳的にも好ましくないと彼は主張する。なぜなら、どんなボクサーでもその目的は、「勝つために対戦者を傷つけること、それもできればノックアウト、つまり本来的に脳障害を与えることによって」なのだから。ボクシングがこのような大きな競技会で首尾よく禁止された場合、重大なメッセージがボクシング界全体に送られることになるだろう。

ボクサーの健康についての懸念は、既に過去 20 年にわたって、このスポーツの中での変化をもたらしている。試合は今ではより短くなり、選手が試合を続行するのに適しないと判断すれば、審判員はより早く試合を止めるようになった。制定されたほかの対策には、ボクサーの親指が対戦者の目に損傷を与えるのを防止するよう設計されたグラブ、試合を終わらせる権限を持ったリングサイドの医師、アマチュアの試合でのパッド入りヘッドギアの着用義務が含まれる。しかし、幾つかの研究は、ヘッドギアは頭部外傷の割合を減少させず、実際には対戦者にとってより大きな、そしてそれ故より容易な

標的を作ることによって、問題を悪化させているかもしれないことを示している。「ヘッドギアは主として、見ている人々に安全であると思わせるためのものだ」とランドバークは言う。

ニューヨーク州運動競技委員会の前主任医務官バリー・ジョーダン博士は、ボクシングの危険は注意深い医学的管理によって最小化できると信じている。ジョーダンは、損傷の徴候を検出するための毎年の脳の磁気共鳴画像走査 (MRI) を含め、ニューヨークでプロボクシングを規制する厳しい規則を制定する上で主導的役割を果たした。しかしながら、困難はまだ残っている。MRI をもってしても、ボクシングを 100%安全に保つことは不可能である。走査は時に、病変が永続的なものになるまでボクサーの脳が受けた重大な損傷の徴候を検出できないが、永続になるころには、ジョーダン自身が認めるように、「馬は既に納屋から出ている」のである。

それでも、ジョーダンは、全面的な禁止は希望通りの効果を生まないであろうと主張する。彼は、もしボクシングが非合法化されたなら、ボクサーや興行主やファンが、このスポーツをただ断念することはないと指摘する。ボクシングはおそらく、規制もなければ、皆無ではないとしてもほとんど医学的監視もない「非合法」試合で継続するだろう。それは既に実行されている安全対策を無効にし、結果としてボクシングをかつてないほど危険なものにするだろう。

〔語句〕 combative sport「格闘技」、impairment「損傷、障害」、inherently「本質的に」、objectionable「好ましくない」、institute「制定する」、magnetic resonance imaging scan (MRI)「磁気共鳴画像走査」、outlaw「非合法化する」、underground「地下組織の、非合法の」、oversight「監督、監視」

(38) - 解答

3

問題文の訳

ボクシングに対するジョージ・ランドバーグの見解は、どのように最もよく言い表すことができるか。

選択肢の訳

- 1 ボクサーが戦う前に、参加することの健康リスクが彼らに説明されるという条件で、ボクシングは継続すべきである。
- 2 ボクシングはオリンピックでとても顕著な役割を果たしてきたので、道義的な理由でボクシングを禁止する努力は反対に遭うだろう。
- 3 ボクシングは、対戦者によって意図的に引き起こされた脳への外傷を多くのボクサーに残すので、許可されるべきではない。
- 4 国際スポーツイベントでボクシングを禁止する努力が成功するのは、医学的証拠によってボクシングが脳障害を引き起こすことが証明される場合のみである。

解説

ランドバーグの見解は第2段落第3文と第4文に述べられている。第3文中の a similar view は、前述のハイカーワルと同様に「ボクシングを禁止すべき」という見解であり、その理由として彼は、ボクサーの多くが脳障害を負っていることを挙げている。正解は3。

(39) - 解答

1

問題文の訳

ボクシングをより安全にするための、過去20年にわたる試みの1つの結果は何だったか。

選択肢の訳

- 1 あるボクサーたちは、身体的に傷つくリスクが増えるかもしれない装備を使うことを強いられている。
- 2 ランドバーグのような医者が、ヘッドギアの使用は正しい方向への一歩であることを確信させられた。
- 3 アマチュアの試合での厳しい規制の成功が、プロの試合にも類似の規制が敷かれることにつながった。
- 4 今では医師が医学的理由で試合を止める権限を持っているという事実を批判する審判員もいる。

解説

第3段落第3文の最後で、過去20年間に導入された安全対策の1つとしてアマチュアの試合でのヘッドギアの着用義務を挙げているが、続く第4文で、それがかえって危険を増大させている可能性について言及しているので、1が正解。

(40) - 解答

4

問題文の訳

バリー・ジョーダンが「馬は既に納屋から出ている」と言うとき、次のような事実に言及している。

選択肢の訳

- 1 ニューヨーク州でのボクシング人気は、そこでより厳しい安全対策を実行することを難しくするだろう。
- 2 欠陥のある装置で撮影されたボクサーの脳のMRIが再び行われることはありそうもない。
- 3 多くのボクサーが、ボクシングを止められるかもしれないことを恐れて、MRIの結果を隠す努力をしている。

4 ボクサーの健康診断が重大な脳障害を明らかにするところには、彼らを助けるには遅過ぎることになってしまっているかもしれない。

解説 the horse is already out of the barn という表現は第4段落の最終文にある。この文の前半で、MRIでも脳障害の徴候を見逃すことがあり、障害が永続的になることがある、と述べられていることを考えると、永続的になるころには「既に手遅れである」という意味だと判断できる。4がそれを too late to help them と言い換えている。

(41) - 解答 2

問題文の訳 ジョーダンがボクシングの全面的禁止を支持しない1つの理由は何か。

- 選択肢の訳**
- 1 彼がニューヨークで整備した安全対策が、ほかの場所で採用できるかどうかを判断するには早過ぎる。
 - 2 禁止はおそらく、開催される非合法の試合のせいで、そのスポーツに関連する危険の増大をもたらすだろう。
 - 3 もし選手が明らかに危険な状態にあれば、非合法ボクシングに関係し

ている人たちが自発的に試合を止めるであろうことを、証拠が示唆している。

- 4 禁止は、長い間その安全規則のために興行主によって称賛されてきたスポーツの喪失を招くだろう。

解説 ジョーダンがボクシングの全面的禁止を支持しないことは、第5段落に書かれている。その理由として、第3文で何の規制もない「非合法」試合が横行する見込みであること、さらに第4文でそれがこれまで築き上げてきた安全対策を無効にしてしまうことが述べられているので、2が正解。

【2011年第2回】

全文訳 ハンセン病とアルマジロ

ハンセン病は古代から恐れられてきた。この伝染病は神経を冒し、失明や手足の感覚まひを引き起こすことがある。ハンセン病は、ノルウェーの研究者 G・A・ハンセンがその原因となる細菌 (Mycobacterium leprae, ハンセン病菌) を特定した 1873 年まで、広く遺伝病であると考えられていた。彼の発見は、その病気の科学的な研究とヒトに対する治療法の開発のための基礎を築いた。しかしながら、実験室でハンセン病菌を培養する最初の試みでは、ほんの少量の菌しか得られなかったため、何ら有用な研究も行うことができなかった。

1960 年代後半に、エレノア・ストーズという名のアメリカの生化学者が、米国南部でよく見かける哺乳動物、ココノオビアルマジロでハンセン病菌を培養しようと試みた。彼女は、ヒトではハンセン病菌が足の指や手の指のような、比較的冷たい末端部分で繁殖することを知っていた。ココノオビアルマジロの体温はヒトの体温より低いので、彼

女はこの動物が細菌の良い培養地になるだろうと考えた。さらに、ココノオビアルマジロは4匹の遺伝的に同一の子供を産むのだが、そのことが病んだ個体と健康な個体の状態を比較する実験を行うときに役立つであろうことをストーズは知っていた。

ストーズは、ハンセン病菌を注射されたココノオビアルマジロが、結果として大量の細菌をもたらす感染症にかかることを発見した。その後25年にわたり、研究者たちはハンセン病についてさらに多くを学ぶために、感染したココノオビアルマジロから採取した細菌を研究した。レプロミンと呼ばれる物質が作られると、ついに大きな進歩がもたらされた。注射されると、レプロミンはハンセン病菌に感染している人に皮膚反応を引き起こす。もし早い段階でこの方法で診断されれば、今やハンセン病は抗生物質の組み合わせを使う長期間の治療で治癒可能である。

容易な診断方法の開発と有効な治療のおかげで、ハンセン病の症例は世界的に激減した。残念なことには、いまだに毎年20万人ほどの人々が感染しているが、その多くが世界の中の貧しく、手を差し伸べることが困難な地域に住んでいるために、この病気が不治の障害を引き起こす前に、診断と治療を受けることができずにいる。

【語句】 leprosy「ハンセン病」、inherited disease「遺伝病」、nine-banded armadillo「ココノオビアルマジロ」、mammal「哺乳動物」、thrive

「繁殖する」、extremity「(体の) 末端部」、breeding ground「培養地」、genetically identical「遺伝的に同一の」、breakthrough「(科学技術などの) 飛躍的な進歩」、diagnose「診断する」、antibiotics「抗生物質」

(32) - 解答 3

問題文の訳 問題文の訳 ハンセン病に対する闘いへの G・A・ハンセンの貢献は何であったか。

- 選択肢の訳 1 彼は、研究室で大量のハンセン病菌を培養することによって、ハンセン病の治療法を試すことを可能にした。
- 2 彼は、ハンセン病患者の神経障害の重篤さを減らす方法を開発した。
- 3 彼は、ハンセン病が実際には1種類の特定の細菌によって引き起こされる後天的な病気であることを発見した。
- 4 彼は、その病気が実際には通常感染性がないことを示すことによって、ハンセン病に対する大衆の恐れを減らした。

解説 ハンセンの業績については第1段落第3文の後半でのみ言及されている。まずは人名を頼りにその箇所を素早く見つけることさえできれば、彼がハンセン病の原因菌を特定したことが分かる。ほかの選択肢で、内容的に本文中で触れられているのは1であるが、研究室では少量の菌しか得られなかったとある。

(33) - 解答 4

問題文の訳 問題文の訳 ココノオビアルマジロがハンセン病研究に役立つと分かった1つの理由は、

- 選択肢の訳 1 その動物が野生でハンセン病に感染する高い確率が、研究者に多くの研究サンプルを提供したということである。
- 2 ハンセン病菌に感染しているココノオビアルマジロの子供が、その病

気に対する自然の免疫力を示したことである。

- 3 その動物の症状はヒトの場合よりもゆっくりと進行するので、研究者が長期間にわたる実験を行うことができたということである。
- 4 その比較的低い体温のために、その動物をハンセン病菌を培養する手段として使用することができたということである。

解説 ココノオビアルマジロが持つハンセン病研究に役立つ性質は、第2段落に2つ述べられている。1つは段落半ばで言及されるハンセン病菌の培養地として適した低体温であり、もう1つは段落終わり近くで述べられている遺伝的に同一の複数の子供を産む性質である。選択肢の中にあるのは前者である。

(34) - 解答 ①

問題文の訳 この文章の著者がハンセン病の現在の状態について言っていることの1つは何か。

選択肢の訳 1 ある特定の場所のハンセン病患者は、医療の利用機会が限られている

ために治療を受けることができない。

- 2 ハンセン病は、ココノオビアルマジロの個体数が多い地域では特に抑えるのが難しい。
- 3 最も効果的であると分かった治療法は、大量生産が難しい。
- 4 レプロミン注射は、もはや発展途上国ではハンセン病を治療する効果的な方法であると見なされていない。

解説 ハンセン病の現状について述べているのは最後の段落である。前半ではハンセン病が激減していることが、後半では貧しく辺りな地域ではいまだに十分な医療を受けられない患者がいることが述べられている。正解は1だが、「発展途上国」という表現につられて4を選ばないように注意したい。レプロミン注射は診断のためのもので、治療法ではない。

全文訳 アーミッシュと科学技術

アーミッシュとは、米国とカナダに住んでいるキリスト教徒の特定の共同体につけられた名で、外の世界からは比較的隔離された厳しい伝統的生活様式を維持していることで有名である。聖書の教えに彼ら独自の解釈で従おうとすることから、彼らは送電線からの電気を使ったり、家に電話を持ったり、自動車を運転するような多くの近代的な行いを拒絶している。彼らの時代遅れの服や馬に引かれた荷馬車は、アーミッシュが完全に過去に生きていることを意味しているのかもしれないが、もっとよく見れば、現実はいっそう複雑であることが明らかになる。

アーミッシュは、科学技術の進歩に直面して自分たちの主義を維持するのに絶えず苦闘してきた。シンプルな生活を送ることに対する彼らの献身ぶりのために、たいてい彼らは新しい科学技術を最初は信用しない。しかし彼らは必ずしもそれを禁止しているわけではない。「われわれは進歩を止めることを望まない。われわれはただその速度を遅くすることを望むだけだ」というのが共通の心情である。どの科学技術を採用すべきか

決めることは、技術の流入を非常に遅いペースに保つという過程を経る。一般的には、地元のアーミッシュの共同体が新しい製品を試すために少数の個人あるいは家族を選んで、次にそれが彼らに与える影響を厳重に監視する。科学技術の与える影響を論じた後で、共同体は教会の長老たちの最終決定を待つて結論を下す。

ガス用のバーベキューグリルのような幾つかのものは、家族の一体感を促進すると見なされるので許される。ほかの科学技術はいっそう問題となり得る。例えば、幾つかの農作業は電気を必要とするが、送電線は共同体を外の世界に結び付け、アーミッシュの自給自足の原則を破ることになる。アーミッシュは、ディーゼル発電機によって現地で作られた電気を使うことによって、このジレンマを解決する。同様に、電話は家族の会話を中断させる可能性があるので家庭では厳しく禁止されているが、一方で携帯電話は戸外で使うことができるのでだんだん認められるようになっている。

これらが「制度を欺く」ケースなのか、アーミッシュの原則の正当な解釈にあたるのかについては疑問が生じる。アーミッシュ自身でさえ、これについて完全な合意に達し

ていない。例えば、ある者は、携帯電話が家庭の電話とまったく同じように家庭生活に悪影響を与え得ると主張する。しかしながらアーミッシュは、科学技術の進歩が彼らの由緒ある伝統と生活様式に影響を与えるかもしれないという彼らの信念に突き動かされて、その召し使いではなく主人であることにひたむきに努めている。おそらく、一人のアーミッシュの男性がこう言ったとき、彼はそれを最もうまく表現したのだ。「われわれの関心事は、単にどのように科学技術を使うかということだけではない。あなたがそれを使うとき、どんな種類の人間になるかについても関心を持っているのだ」

【語句】 in the face of「～に直面して」、commitment「献身、傾倒」、mistrust「信用しない」、the elders「長老」、self-sufficiency「自給自足」、disrupt「中断させる」、legitimate「正当な」、time-honored「由緒ある」

(35) - 解答 3

問題文の訳 アーミッシュは、どの新しい科学技術を彼らの共同体で採用するのかをどのようにして決めるのか。

- 選択肢の訳
- 1 ひとたび教会の長老たちが、新しい科学技術がアーミッシュではない人々の生活に良い影響を与えたことを確認すれば、使用が可能になる。
 - 2 共同体のほかのメンバーにそれを使うことを許す前に、教会の長老たちが彼ら自身の家庭で新しい科学技術を使用する。
 - 3 新しい科学技術は試用期間の利用を経て、共同体のメンバーがその受容可能性を決定するために会合を開く。
 - 4 新しい科学技術は、その使用範囲が限定されるように改変することができる場合にのみ導入される。

解説 アーミッシュが新しい科学技術を導入する場合の具体的プロセスについては、第2段落の後半に記述がある。少数の個人や家庭を選んで試用させた後、議論によって導入の可否を決めるのであるから正解は3となる。選択肢の1は、注意深く読まないで non-Amish の non- に気付かず正解だと思ってしまう可能性があるため注意が必要。

(36) - 解答 2

問題文の訳 アーミッシュが使うディーゼル発電機は、

- 選択肢の訳
- 1 外の世界の人々が使うものとは異なる方法で設計されている。
 - 2 彼らが外の世界とのつながりを最小化し、その結果、彼らの独立性を維持できるようにしてくれる。
 - 3 共同体内で家族間の協力を促す定期的なメンテナンスを必要とする。
 - 4 教会の長老が受け入れ難いと考えるような電気器具を動かせるほどに十分なエネルギーを供給しない。

解説 やむを得ず電気が必要となる場合のディーゼル発電機の使用については、第3段落の第3文と第4文で触れている。送電線を引けば外部と接続されて自給自足の原則に反してしまい、それを避けるために発電機

を使用するのであるから2が正解となる。本文中の self-sufficiency と選択肢2の中の independent が内容的に同じことを言っていることが理解できるかがポイントとなる。

(37) - 解答 2

問題文の訳 最後の段落でアーミッシュについてどんなことが分かるか。

- 選択肢の訳
- 1 科学技術の進歩のペースは、アーミッシュがアーミッシュ以外の共同体ともっと協力すること以外に道がないことを意味する。
 - 2 彼ら自身の間の意見の相違にもかかわらず、アーミッシュは科学技術の使用よりも彼らの伝統を優先する決意をしている。
 - 3 アーミッシュの家族の伝統は、多くのアーミッシュが家での携帯電話の使用をやめるのを拒絶していることによって損なわれている。
 - 4 特定のアーミッシュの共同体が新しい科学技術をしばしば利用するならば、おそらく中核のアーミッシュの信念は変化していくだろう。

解説 新しい科学技術の受け入れについて彼ら自身の中でも意見が分かれることは、段落冒頭の2つの文で言及している。また、中ほどの第4文で、「科学技術の進歩の召し使いではなく主人であろうとしている」という表現があることから、新しい科学技術を使うことよりも自分たちの伝統を優先していることになる。

全文訳 われわれの生活における石油の役割

メキシコ湾の2010年の石油流出事故が引き金となり、米国が石油に対する依存を終わらせるべきだというクリーンエネルギーの支持者の主張が再燃した。彼らはまた、石油依存が環境と人間の健康の両方に危険である証拠として大気汚染、地球温暖化や酸性雨を引き合いに出す。環境保護論者たちは、長い間化石燃料全般を使うことの危険について警告し、石油依存を制限するよう公共政策を変えることを勧告してきた。1970年代から、米国の大統領たちは当選するためにこのような警告を利用し、代替エネルギーを探究することによって国内外産の石油への国の依存度を減らすことを約束してきた。しかし約束は間もなく忘れられ、公共政策は変わらず、石油の使用量は毎年増加し

ている。

しかしながら、しばしば環境保護論者が無視し、忘れていることは、石油が近代的生活のほとんどあらゆる側面に貢献しているという事実である。油田採掘の停止を要求する人たちを批判している政治的な論評のウェブサイト上の投稿で、保守的なブロガーであるハリソン・プライスは、アメリカに石油から背を向けさせるという考えは「まったくばかげている。石油が提供してくれる生活の質だけでなく、われわれが当たり前になっているさまざまな便利な物に関しても、われわれが今日送っている生活は石油のおかげなのだ」と書いている。彼は石油由来の製品の何百という例をリストにして、われわれがそのどれをなしで済ませることができるかと問い掛けている。リストには、プラスチック製品、繊維、美容関連製品、建築資材、道路資材、オフィス製品、薬、家具、食

品さえ含まれており、アメリカ人の石油への依存は、分かりやすいガソリンの使用などはるかに超えていることを強調している。

石油がアメリカ人の日常生活にそれほど重要であることから、エネルギー産業は長い間、石油消費量を減らすという環境保護論者の目標を非現実的であると考えてきた。その上、米国エネルギー情報局による予測では、発展途上国がより高い生活水準を求めるので、米国においてのみならず、世界的に石油使用量がさらに増加することが予想されている。しかしながら、「憂慮する科学者同盟」の会長、ケビン・クノブロッツのような何人かのアナリストは、石油に過度に依存することなしに近代的な生活水準を享受することは可能であると信じている。輸送の分野が米国の石油の使用量の70%を占めるので、重要なのは人々と商品を輸送するために必要な石油の量を減らすことである。クノブロッツは、低燃費車、ハイブリッド車、もしくは代替燃料車へと大きく切り替えることで、「米国の石油消費量が2020年までに1日当たりおよそ370万バレル、2030年までに1日当たり730万バレル削減されるだろう」と言っている。

石油が、殺虫剤や防腐剤を含めて、最終的に食物にたどり着く多くの製品群に使われているという事実は、それ自体変革のための論点ではある。さまざまな研究は、このような製品に含まれる石油ベースの化学物質が体の内分泌系を狂わせることを示している。内分泌系は新陳代謝、成長、さらに組織機能を調整する役割を持っているので、このことが不妊症、肥満、うつ病、さらに多くのほかの健康上の問題をもたらす可能性がある。石油ベースの化学物質が人間の健康に与える影響についてさらに多くのことが分かってくるにつれて、ハリソン・プライスや、石油なしの生活という考えが想像できないと思うほかの人たちは、再考する必要がある出てくるかもしれない。

〔語句〕proponent「支持者」、fossil fuel「化石燃料」、alternative「代替の」、post「(インターネット上の)投稿メッセージ」、projection「予測」、end up in「(最後には)～に行き着く」、preservative「防腐剤」、endocrine system「内分泌系」、metabolism「新陳代謝」、tissue「(細胞の)組織」、infertility「不妊(症)」、obesity「肥満」

(38) - 解答

3

問題文の訳

米国の石油依存に対する環境保護論者の警告について、どんなことが言えるか。

選択肢の訳

- 1 それらは、石油使用に関する過去 40 年にわたる公共政策において、小さいが重要な変化をもたらした。
- 2 それらは何人かの政治指導者を奮起させて、驚くほど抵抗がほとんどなかった新しい政策を実施するよう促した。
- 3 それらは過去 40 年にわたって政治運動における重要な役割を果たしてきたが、実質的に取り上げられることはなかった。
- 4 それらは石油の使用に関連する広範囲な環境破壊の証拠が乏しいために、政治家によってしばしば無視された。

解説

米国の石油依存に対する環境保護論者の警告については第 1 段落に述べられている。第 4 文で彼らの警告が 1970 年代から大統領選挙で政治的に利用されてきたこと、最後の第 5 文ではそれにもかかわらず実際にはそれに基づく政策変更はなされなかったとあるので、3 が正解。

(39) - 解答

4

問題文の訳

ハリソン・プライスが彼のブログで主張していることの 1 つは何か。

選択肢の訳

- 1 米国で油田採掘を制限している現行法は、世界的に油田採掘に対する考え方に影響を与えている。
- 2 もしも人々が生活の中で、幾つかの不必要な製品を排除するなら、それだけでも、石油の使用を際立って減少させられるだろう。
- 3 もしもエネルギーを節約し、石油の必要性を減少させるような製品が広く入手可能であるなら、人々はそのような製品を買うだろう。
- 4 石油がアメリカ人の現在の生活様式を維持させてくれている以上、彼らが石油を使うのをやめることを期待すべきではない。

解説

プライスのブログの内容については第 2 段落の第 2 文以下で紹介している。特に第 3 文で石油のおかげで現在の生活様式が維持できていることを明確に述べている。また、続く部分でアメリカ人が日常使っている数多くの石油由来の製品を列挙し、それらなしで済ませる (do without) ことができるかと問い掛けているが、これは反語的に「そんなことはできない」と主張していることになる。

(40) - 解答

1

問題文の訳

アナリストであるケビン・クノブロッフは、次のように主張している。

選択肢の訳

- 1 もしも輸送手段に動力を供給する方法に大規模な変化があるなら、米国の石油への依存度は低下し得る。
- 2 米国での国内石油産出量は、自動車所有者の燃料への需要を満たすために著しく増加する必要がある。
- 3 ハイブリッド車は米国では現実的な選択肢であるが、発展途上国ではほとんど可能性がない。
- 4 発展途上国の石油への依存度を低下させる試みは、それらの国々の経済成長にダメージを与えるであろう。

解説

クノブロッフの主張については第 3 段落第 3 文以下で述べられている。

最後の第5文で自動車の多くが低燃費車やハイブリッド車などに切り替われば石油消費量が大幅に減ると予想している。選択肢1の中のtransportationはここでは車を指していること、従来のガソリン車と、低燃費車やハイブリッド車などとの最大の違いは動力源であることを理解できているかがポイントである。

(41) - 解答 4

問題文の訳 この文章の筆者によれば、さまざまな製品に石油ベースの化学物質を使

用することの1つの帰結は何か。

- 選択肢の訳
- 1 人々が食品防腐剤でそのような化学物質を受け入れてしまったことが、食品生産においてほかのいろいろな不健康な物質が使われることにつながった。
 - 2 そのような化学物質がより広い範囲の製品で使われているので、豊かな国々における生活水準は改善し続けてきた。
 - 3 医者は、体がそのような化学物質を吸収するときに起きるさまざまな健康上の問題を治療することがますます難しくなっていると思っている。
 - 4 そのような化学物質にさらされることは、重要な身体機能を調整する体の能力に悪影響を与える。

解説 石油由来の物質がさまざまな製品に使用されることは第2段落で言及していたが、その結果として起きる問題について詳述しているのは第4段落である。第2文で食品中のそのような物質が内分泌系を狂わせること、第3文で内分泌系は新陳代謝など重要な身体機能を調整していることを述べている。結果として起きる病気の治療が難しいとまでは言っていないので選択肢3を選んではいけない。

【2011年第3回】

全文訳 カナダ西部地図帳

20世紀初め、カナダ政府は西部の広大な平原を小麦畑に転換することで、高価な穀物価格を利用する計画を立てた。政府は新たに得られる小麦を国内消費に用いると同時に、景気を上昇させる輸出品として利用しようとしていた。アメリカ西部の大部分ではすでに定住が始まっていたこともあり、カナダ西部の平原に定住して耕作する移住者を引きつけるには、良いタイミングのように思われた。カナダ内政省は、アメリカ人やヨーロッパの人々に、カナダに移住するように説得するキャンペーンを始めた。このキャンペーンで最も重要な役割を果たしたのが、地図、魅力的な色付きの絵、記事が掲載されていた「カナダ西部地図帳」という小冊子だった。

「カナダ西部地図帳」は、移住を勧める対象国の児童生徒が自宅に持ち帰るように無料で配布された。キャンペーンの当局者たちは、配布した小冊子が両親の手に渡り、そ

の結果カナダ西部での新生活を始めようという気にさせるのに、これが最善の方法であると考えていた。その小冊子には、西部地域の前途有望な絵が描かれていた。イラストには、移住者たちが実際に目の当たりにすることになる隔離された広大な空き地ではなく、平原がやがてそうなるだろうとカナダ政府が望んだ金色に輝く農地が描かれていた。厳しい寒さの冬は、「元気付ける」や「健全な」といった肯定的な言葉で表現された。気温や降雨量についての統計的数値は、季節平均値や年平均値で示され、その地域によく見られる乾燥や氷点下の気温、そして激しい嵐などの気候の極限状態を隠した。

地図帳によって引きつけられ、何万人もの移住者たちがカナダ西部に流入してきた。1901年の人口調査では、カナダ西部地方にはたった5万5,176戸の農家しか記録されていなかったが、その数字は20年間のうちに28万8,079戸にまで跳ね上がった。しかし、多くの移住者たちは、その地域での生活が自分たちが思い描いていたよりもはる

かに厳しいという現実気が付いた。結局、故郷に戻ったり、より温暖な気候の地域に移ったりする農家が出て、10戸のうち4戸の割合で農場は放棄された。

【語句】 boost「引き上げる」、centerpiece「最も重要なもの」、thereby「その結果」、rosy「明るい、有望な」、expanse「広がり」、invigorating「元気付ける」、subzero「氷点下の」、census「人口調査」、harsh「厳しい、容赦ない」、bargain for「…を期待する」

(32) - 解答 4

問題文の訳 カナダ政府の計画の目的は、

- 選択肢の訳
- 1 農家たちに他種と比べてより収穫量の多い新しい品種の小麦を栽培するように仕向けることだった。
 - 2 アメリカ西部都市の発展によって引き起こされた人口圧力をアメリカ政府が緩和するのを支援することだった。
 - 3 国が移住者たちに広範囲の土地を市場価格よりも安い価格で販売することができるようにすることだった。
 - 4 自国の一部の地域をもうかる農地に変えるために必要な数の人々を誘致することだった。

解説 第1段落の冒頭の1文に正解が書かれている。カナダ政府は、ただの荒地である西部の平原を小麦の耕作地に転換して収入を得ようと考え、それに必要な労働力を確保するために、国外からの移住者を勧誘する策を講じたというわけである。よって、4が正解。なお、選択肢の1～3については、本文中では一切触れられていない。

(33) - 解答 3

問題文の訳 当局者は、なぜ「カナダ西部地図帳」を学校の児童生徒に配布したのか。

- 選択肢の訳
- 1 ほかの宣伝方法よりも、このやり方の方が子供たちの関心を引きつけるのに効果的だと当局者は考えたから。
 - 2 教師が自分たちの教室で政府のキャンペーンを支持してくれることを当局者は望んでいたから。
 - 3 この方法にすれば、潜在的な移住者たちが結果的にキャンペーンについて知ることになると当局者は考えていたから。

4 カナダの地理に関する授業で、学校がこの小冊子に載っているイラストを使いたいことを当局者は知っていたから。

解説 第2段落第2文に注目しよう。ここに、当局者が最善の方法だと考えた理由が述べられている。「子供に配布する」→「子供から必ず両親の手に渡る」→「これを見た両親が移住する気になる」という流れを意図していたことが分かる。従って、3が正解。

(34) - 解答 3

問題文の訳 この文章の著者はキャンペーンの結果に関してどのように結論付けているか。

- 選択肢の訳**
- 1 政府が予測していたよりも大きな経済成長をもたらしたので、成功だった。
 - 2 当初の芳しくない結果にもかかわらず、最終的には予想をはるかに超える移住者の増加になった。
 - 3 人々はカナダ西部に引きつけられたが、その多くはその地での生活に対応できなかった。
 - 4 寒い地域からの移住者たちは、温暖な地域からの移住者たちに、気候にどのように対応したらよいかを教えなければならなかった。

解説 第3段落に関連した内容が書かれている。当初は期待通りに多くの移住者が集まったものの、実際の生活環境を知るにつれて、あまりの環境の厳しさに耐え切れず別の地へと移った者もいたとあり、成功とは言えない結果が記されている。つまり、3が正解。1と4は本文中に記述がなく、2は全く逆の結果である。

全文訳 ヘレン・ケラーのもう1つの側面

幼少のころから耳が不自由で目も見えなかったヘレン・ケラーが、どのようにして障害を克服し、他者とのコミュニケーションの取り方を学んだのかという物語は、世界中の人々を奮い立たせてきた。しかし、ケラーの政治的行動主義と、彼女が持つようになった社会的変化への影響力について知っている人はほとんどいない。1900年代初頭、障害者の権利を促進するためにアメリカを旅している最中に、ケラーはアメリカ人の間に存在する広範な社会的、経済的不平等に気付くようになった。産業化のおかげでエリートの投資家や銀行家、企業などが非常に裕福になったにもかかわらず、何百万人もの一般労働者たちは危険で低賃金の仕事に従事し、自身の生活をほとんどやりくりできなかった。ケラーは、広く賞賛される自分の功績を別の観点から考え始めた。自分の成功は、一部には自分の家族の持つ財産とその財産によってもたらされた機会があったから可能だったのだと彼女は気付くようになり、「世の中で出世する能力は、誰でも手の届く範囲内にあるわけではない」と断言した。

ケラーの政治活動は、その後全ての人々、とりわけ女性や少数民族に属する人々、貧困者のための平等な権利を要求することに焦点を絞っていった。彼女は女性参政権のために活動し、より多くの人々が避妊する権利を持てるように戦い、戦争に強く反対した。彼女は社会党の一員となったが、社会党は賃金向上、労働時間短縮、工場労働者のための安全な環境を要求していた。彼女のこうした行動主義は、新聞業界から批判的な反応

を誘発し、新聞は彼女の「急進的な」ものの見方を攻撃した。以前はケラーを賞賛していた有力紙の編集者は、彼女は盲目で耳が不自由なので、効果的な判断をする能力に影響が出ているのだとまで書いた。彼の批判に対するケラーの返答から、彼女が鋭い知性と精神力を有していることは明らかであった。「私が、自分の活動を社会福祉事業や目の不自由な人たちのための運動にとどめていれば、各紙は私のことをとてつもなく賞賛する。…しかし、貧困や、私たちがそのもとに生活している産業体制について私が議論

をすると、それは別の問題になってしまうのだ」

政治的急進主義者であるとして新聞紙上で悪評を得ていた作家で、友人のマーク・トウェインのように、ケラーは今日では主にアメリカ人の民衆のヒーローとして思い出され、彼女の論争的となる考え方は大部分が忘れ去られてしまっている。それでもなお、彼女の行動主義の結果は、現代に生きている。彼女の恒久的な貢献の1つは、アメリカ合衆国憲法で保障されている自由を保護する組織である、米国自由人権協会の設立を支援したことである。テロリストの疑いのある人物のような社会で最も評判の良くない人間であっても、その権利を進んで守ろうとする米国自由人権協会の姿勢は、しばしば新聞紙上での政治的攻撃の標的にされている。今では愛されているヘレン・ケラーが彼女の生きていた時代には同じように論争的になっていたのだということを知ったら、多くの人は驚くであろう。

〔語句〕 activism「行動主義」、hazardous「危険な」、subsequently「その後」、provoke「誘発する」、extravagantly「法外に」、folk「民衆の」、controversial「論争的となる」

(35) - 解答 4

問題文の訳 1900 年代初頭の旅行の最中に、ヘレン・ケラーは

- 選択肢の訳
- 1 産業化された地域の障害者たちは、ほかの地域の人と比べてより多くの機会を得ていることに気付いた。
 - 2 コミュニケーションの取り方を学んだ彼女の経験が、ほかの多くの耳が不自由で目の見えない人々の経験と似通っていることに気付いた。
 - 3 企業の指導者たちによって得られた財産が、彼らにあまりに多くの政治過程に対する影響力を与えていることに気付いた。
 - 4 彼女が障害を克服した事実は、彼女が最初に考えていた以上に彼女の生活背景と関係があることに気付いた。

解説 第1段落第3文以降に、関連する記述がある。彼女がまず気付いたことは、社会的・経済的不平等が世の中にまかり通っている現実であり、そこから自分自身の家庭環境を振り返ったとき、自分の成功は家庭が裕福だったから可能だったのだという発想にたどり着いたのである。従って、正解は4。

(36) - 解答 1

問題文の訳 ケラーと新聞編集者とのやり取りはどのように要約できるか。

- 選択肢の訳
- 1 彼が彼女の知的能力を批判すると、ケラーは新聞業界は彼女の社会的見解が気に入らないのだとほのめかした。
 - 2 彼が彼女の活動主義は財政的に動機付けられたものだと言主張すると、ケラーは自分は貧困者と共に生活していると強調した。

- 3 メディアが彼女の功績を誇張してきたと彼が言うと、ケラーは彼に自身の功績を思い出させた。
- 4 彼女は自分自身で考えることができないと彼が言うと、ケラーは彼の

発言はメディアの人々をより良く表現していると主張した。

解説 第2段落の後半に書かれている、両者のやり取りについて読み取れば、1が正解であることはすぐに分かるだろう。目が見えず耳も聞こえないという状態が論理的思考に影響を与えていると指摘する編集者に対し、社会福祉への取り組みなら褒めるのに、社会体制について論じ始めると一転して攻撃対象にする現状を、ケラーは冷静に指摘している。

(37) - 解答 4

問題文の訳 この文章の著者は米国自由人権協会について何と言っているか。

- 選択肢の訳**
- 1 その政策の多くにおいて賛同できないところはあるが、ケラーを賞賛しているという理由で協会を支持しているアメリカ人がいる。
 - 2 協会が障害者のために行っている活動は、そのメンバーの急進的な考え方よりも幅広く知られている。
 - 3 協会は、ケラーの慈善活動に焦点を当て、一般の人々から彼女の政治的信条を隠すことによって、彼女の評判を救った。
 - 4 協会は今日、20世紀初頭にケラーに向けられたのと同じような批判を受けている。

解説 第3段落の最後から2つ目の文に注目しよう。米国自由人権協会の姿勢は、しばしば政治的攻撃の標的にされていると書かれている。ケラー自身もこの協会の設立に寄与しており、両者のものの考え方は基本的に同じものだと考えられる。つまり、かつてケラー自身が受けたのと同じような攻撃を、協会が現代において受けているのであり、4が正解となる。

全文訳 文明化への代償

紀元前第1千年紀、強力な中東交易文明を興したフェニキア人は、地中海地域全体に広がった帝国を支配していた。フェニキア人が繁栄した理由の1つは、現在はスペイン南部に位置するリオ・ティント銅銀鉱山を彼らが支配していたからだ。採掘活動は青銅器時代からその地で行われてきたが、改良された生産方法を導入することで、フェニキア人はその産出量を増大させたのだ。鉱山から取れる銀は、フェニキア人によって神殿装飾や借金返済に使われ、地中海地域で硬貨に基づく貨幣制度が発達することを可能にした。銀は希少で十分価値あるものだったが、リオ・ティント鉱山から採掘されるおかげで大規模な硬貨鑄造を賄うことができた。ドイツのギーセン大学の考古学教授であるトーマス・シャットナーは、「スペイン南部の銀鉱山がなかったら、貨幣の発達は全く異なったものになっていただろう」と述べている。

紀元前206年にフェニキア人を破った後、ローマ人がその鉱山を占領し、ローマ帝国中で使用された主要な硬貨であるデナリウス銀貨を鑄造するため、銀の産出をさらに拡張した。ローマ人は、鉱山を管理する総合システムを確立するために彼らの政治的な専門知識を利用した。そのシステムには、個人契約者に鉱山を賃貸したり、その地域にいる数千人もの労働者や行政官、兵士を管理するといった内容を含んでいた。リオ・ティ

ントの銀は自国の軍隊や帝国内の膨大な基本施設への資金提供に大いに役立ち、ローマ人にとって極めて貴重なものであることがわかった。紀元 70 年から 180 年にわたる最盛期には、リオ・ティント鉱山はローマ帝国内で最も多くの銅と銀を生産していたのだ。

5 世紀になりローマ人がスペインから追い払われると、リオ・ティント鉱山は何世紀にもわたる長い衰退期に陥った。しかし、19 世紀後半にある多国籍企業が鉱山を引き継ぎ、再び大量の金属を生産し始めた。誤った管理体制により鉱山は 2001 年に閉鎖されたが、現在では別の企業がその地を購入し、改めて操業を開始することを望んでいる。同じころ、考古学者たちは歴史的に価値ある品々を鉱山から多く発掘しており、中には青銅器時代の金づちのヘッド部分やフェニキア人のオイルランプ、ローマ時代の陶器の破片などが含まれていた。これらの発見は、初期の鉱山採掘活動や異なる時代における鉱山労働者たちの生活に関して、より詳細な全体像を把握するのに役立ってきた。

しかし、鉱山の嘆かわしい遺産は、環境汚染である。リオ・ティント鉱山の地域に流れる 2 本の主要な河川は重金属に汚染されている。実際、高濃度の重金属がその地域中の土壌や水中から発見されており、この汚染はおよそ 4,800 年前の鉱山の操業開始にまでさかのぼることができるということに科学者たちは気付いた。鉱山汚染の権威であるバーンド・ロッターモウザーは、鉱山採掘が地元の環境に損害を与えてきたことを認めているが、それは多くの中の 1 つの要因に過ぎないかもしれないとも述べている。その地域の地質という自然特性が歴史を通じて重金属を放出する結果をもたらしてきたのだと彼は考えている。ロッターモウザーは、この汚染によって生じた異常な色の土壌や水こそが、「まさに最初の鉱山労働者たちをその地域に引きつけたのかもしれない」ということさえ示唆しているのだ。

【語句】 millennium 「千年間」、Phoenician 「フェニキア人」、monetary 「貨幣の」、archaeology 「考古学」、mint 「鑄造する」、infrastructure 「基本的施設」、unearth 「発掘する」、pottery 「陶器類」、contamination 「汚染」、onset 「始まり、開始」

(38) - 解答 2

問題文の訳 フェニキア人の支配下にあった当時、リオ・ティント鉱山が重要だった理由の 1 つは何か。

- 選択肢の訳
- 1 フェニキア人が、地中海地域のほかの場所での採掘活動を改善するために、その鉱山で開発した技術を使うことができたから。
 - 2 その鉱山が、硬貨に基づく経済が地中海地域に定着することを可能にするのに十分な量の銀をもたらしてくれたから。
 - 3 その鉱山から得られた銀を取引することによって、今日のスペイン地域での軍事行動に対する資金調達ができただから。
 - 4 その鉱山が、重要な神殿の建築に用いられる金属加工技術の発達を可能にしたから。

解説 第 1 段落最後の文に引用された発言がヒントになる。この鉱山がなかったら、貨幣の発達は全く異なったものになったということは、この鉱山

が貨幣の発達に何かしらの変化をもたらしたと考えるのが自然である。さらにその前の 2 文で硬貨に基づく貨幣制度構築の話題が取り上げられ

ており、2 が正解だと分かる。神殿装飾に触れている部分もあるが、4 の内容とは異なる。

(39) - 解答 3

問題文の訳 ローマ人によるリオ・ティント鉱山占領によって生じた結果の1つは、

- 選択肢の訳
- 1 帝国の財産を増やすために銅や銀を過剰に採掘した結果、最後には鉱山の閉鎖になってしまったことである。
 - 2 鉱山労働者とローマ人兵士の衝突によって、その鉱山が一時的に個人契約者に貸し出されたことである。
 - 3 鉱山が、効率的で大規模な管理によって可能になった生産量増大の時代に突入したことである。
 - 4 労働者をほかの鉱山から連れてこなければならず、それにより別の鉱山での生産にマイナスの影響を与えたことである。

解説 第2段落の内容が理解できれば、正解にたどり着けるだろう。ローマ人は政治的専門知識を利用して、鉱山を総合的に管理するシステムを作り出した。それにより効率的な生産が可能となり、最盛期にはローマ国内最大の生産量を誇ったと最後の1文で述べられている。つまり、3 が正解である。1 は鉱山閉鎖はローマ人の支配下ではなく、2 は個人契約が生じた理由が異なる。

(40) - 解答 3

問題文の訳 考古学者たちが、リオ・ティント鉱山についてよりはっきりとした歴史的な理解ができるようになったのは、

- 選択肢の訳
- 1 その地域に最初に定住して採掘したと思われる、以前にはよく知られていなかった文明についての証拠を発見したからである。
 - 2 採掘が初めて行われた時代から採取されてきた重金属の量を明らかにする古代文書を分析したからである。
 - 3 かつて鉱山で働いていた人々の生活習慣に関して手がかりを与える、鉱山に埋もれている所有物を発掘したからである。
 - 4 ローマ人の時代以来使われてこなかった鉱山の一部を調査するため、鉱山を経営する企業と協力したからである。

解説 第3段落の最後の1文に、これらの発見は全体像を把握するのに役立ってきたとあり、その直前の内容が読み取ればよい。つまり、鉱山が支配されたそれぞれの時代にまつわる歴史的遺品が発見されていて、それを調べることでその時代ごとの採掘の様子や人々の生活様式がうかがい知れるというわけである。よって正解は3。そのほかの選択肢については、一切言及がされてない。

(41) - 解答 1

問題文の訳 リオ・ティント鉱山地域における重金属汚染に関するバーンド・ロッターモウザーの見解はどのようなものか。

- 選択肢の訳
- 1 人間には部分的にその汚染に対する責任があるが、汚染は鉱山採掘が始まる以前から存在していて、その汚染こそ人々がその地で金属を採

掘し始めた理由なのかもしれない。

- 2 その地域の最初の居住者であるフェニキア人が立ち去った後で汚染は止まったので、フェニキア人には汚染に対する責任がなかった。
- 3 汚染が環境に与えた悪影響は時間と共に消えていくのだから、汚染は重大な心配の種にはならないはずだ。
- 4 その地域での採掘が歴史を通じて文明化に対して果たしてきた貢献を考えれば、汚染は大したことのないわずかな代償である。

解説 第4段落で彼は、人間の汚染の責任を認めているが、それはあくまで要因の1つであるとしか述べていない。さらに段落の最後で、その汚染が地質に見られたからこそ、その地に鉱物があることが分かり、最初の人たちが採掘を始めようと考えたという可能性を指摘している。よって、正解は1。2と3は本文中に言及がなく、4は彼の見解とは異なる。

【2012年第1回】

全文訳 国道66号線：歴史ある道路

「アメリカの主要道」であった国道66号線は、1920年代にシカゴからロサンゼルスまで連続する2車線からなる幹線道路として創設された。その道路は、20世紀の大部分を通じてアメリカ合衆国の発展に重要な役割を果たした。例えば、1930年代にアメリカの中南部地域が砂嵐に襲われ、ほとんどの農作物が駄目になり、広範囲にわたって貧困を引き起こしたことがあった。これにより、多くの家族がカリフォルニアで農作業の仕事を見つけることを夢見て西方へと移住した。国道66号線は車で移動するのに最も便利な道路であり、道路に沿って並ぶお店は移住者たちに食べ物や燃料、休憩所やその他の必需品を提供することで繁盛した。

第二次世界大戦後、休暇を過ごすアメリカ人はカリフォルニアのテーマパークや海岸に行くのに国道66号線を利用した。その道路を特徴付けた独特な家族経営の店などは、それ自体が観光客の目指す目的地となるまでになった。難点は、こうした人気によって交通渋滞が生じたことであり、それは自動車登録数が戦後10年間でほぼ2倍になったという事実により一層悪化することとなった。1950年代後半までには、より幅広くより速く移動できる幹線道路に対する一般の人たちの関心が高まり始めた。ドワイト・D・アイゼンハワー大統領もドイツの広大で高速度が出せるアウトバーン道路網に刺激されて、議員に対して新しい高速道路を建設するよう働きかけを始めた。これらの道路はまた、戦争になった場合に軍隊が素早く移動することを可能にすることで、全国規模の防衛システムとしても役立つものになるだろうと想定された。1956年、アイゼンハワーは連邦補助高速道路法に署名した。それにより、州間をつなぐ4万マイルにもなる州間幹線道路網を作り上げた。

その後の数十年間は、国道66号線は衰退を見せた。運転手が移動時間を大幅に短縮できるようになったことで、新たな州間幹線道路は長距離の自動車移動の標準となった。しかし、こうした幹線道路はただ単にチェーン店のモーターやファストフードレストラ

ンが並んでいただけで、国道 66 号線のような個性はなかった。ジャーナリストのチャールズ・クラルトはかつて、州間幹線道路網を利用することによって、人は「何も見ることなくアメリカの端から端を移動する」こともあり得るとコメントしている。

語句 migration「移住」、prosper「繁盛する」、congestion「混雑、渋滞」、

lobby「陳情する、議員に働きかける」、troop「軍隊」

(32) - 解答 2

問題文の訳 この文章の著者は 1930 年代に何が起こったと言っているか。

- 選択肢の訳
- 1 砂嵐により国道 66 号線を使った移動ができなくなることがよくあり、移住者たちはカリフォルニアに行くのに異なる道路を使用しなければならなかった。
 - 2 国道 66 号線沿いの店は、多数の家族が仕事を求めて西へと向かったため、利益を得た。
 - 3 カリフォルニアで成功を収めた農場主たちは、農産物を輸送するのに国道 66 号線を使用した。
 - 4 より質の良い自動車が生産され始め、主要幹線道路としての国道 66 号線の役割に貢献した。

解説 第 1 段落に関連した記述がある。1930 年代に起こった砂嵐は大きな被害をもたらしたため、西方へと移住する人が増えることになった。その際に、車での移動に便利な国道 66 号線が大いに役立ち、その結果国道 66 号線沿いの商店なども大きな収益を上げたとある。従って、2 が正解。

(33) - 解答 4

問題文の訳 連邦補助高速道路法への署名は、

- 選択肢の訳
- 1 国道 66 号線のような人気のある幹線道路にますます激しい自動車交通量をもたらした。
 - 2 アウトバーンのような幹線道路の数を減らそうとするドワイト・D・アイゼンハワーの努力の結果としてなされた。
 - 3 国道 66 号線の安全性を改良する多数の建設計画を可能にした。
 - 4 部分的には国家の安全保障を強化したいというドワイト・D・アイゼンハワーの願望によって動機付けられていた。

解説 第 2 段落後半で、新たな幹線道路を望む声が高まる中、大統領もドイツのアウトバーンに魅せられ、幹線道路建設に積極的だったと書かれている。さらに第 6 文では、大統領には高速道路は全国規模の防衛システムとしても役立つという目算があったと述べられており、4 が正解と判断できる。1 に関連した記述もあるが、連邦補助高速道路法への署名が直接の原因になったわけではない。

(34) - 解答 1

問題文の訳 この文章の文脈で、チャールズ・クラルトのコメントを最もよく表しているものはどれか。

- 選択肢の訳
- 1 州間幹線道路は便利だが、国道 66 号線のような独特な幹線道路の体験を提供することはできない。

- 2 幹線道路沿いに並ぶ小さな商店は、より多くのお客を引き寄せるために、チェーン店の商慣習を手本にするべきだ。
- 3 アメリカ人は、州間幹線道路と国道 66 号線のような小規模の幹線道路の両方に飽きるようになってきた。
- 4 州間幹線道路網は、自動車交通の非現実的な将来像の下に作られた。

解説

最後の段落の第 2 文、第 3 文で、州間幹線道路は長距離移動の時間短縮を可能にしたが、国道 66 号線に見られるような個性がないことが指摘されている。つまり、クラルトは新たな幹線道路には国道 66 号線ほどの魅力が感じられないことを嘆いているのである。よって、1 が正解となる。

全文訳 4 年制大学での学位の再考

アメリカのほとんどの大学では、学士課程を修了するのに 4 年かかる。学生は、宿題や自主研究、中間・期末試験の準備といった過酷なスケジュールに従うことが求められる。3 カ月の夏休みの間は、彼らは自由に課外活動や留学プログラムなどに従事することができる。実際、現行の 4 年制の最大の利点の 1 つは、若者が知識を深めて、仕事や社会に対する責任感を身につけるために必要とされる資質を育てることを可能にしていることだとしばしば言われている。

しかし、近年学士号の必要年限を 3 年に短縮するという要求が出されている。上院議員のラマー・アレクサンダーは、夏休みをなくすことでこの短縮は成し遂げられると提唱する。アメリカの高等教育システムは、「われわれが農業国であり、学生は夏休みの間本をしまって農作業をしていた」200 年前のそれと同じだと彼は述べている。彼はさらに、大学は付加的な授業料を徴収できるので、1 年中キャンパスをオープンにし続けることで得をするだろうと続ける。ペンシルベニア大学の教育学教授であるロバート・ゼムスキーは 3 年制の方がむしろ望ましいという意見に同意する。多くの分野で良い仕事を手に入れるには、ますます修士号が要求されるようになってきており、学生が大学院に進学できるようになるのは早ければ早いほど良い、と彼は主張している。さらに、3 年制のプログラムにすれば学生の学費は 25% 低くなるだろうと彼は述べている。しかし、学生に 1 年中の勉強を強いるよりもむしろ、ゼムスキーは単純に卒業に必要とされる履修単位数を減らすことを提案している。こうした変化を促進するために、彼は高校の最終学年を適応させることを提案している。彼は、生徒に 3 年制の学士プログラムの準備をさせるために、「本当にやりがいのあるコース」を生徒に提供する特別なカリキュラムを高校に用意してほしいと考えている。

こうした提案には反対意見もある。反対する人たちは、3 年制の大学プログラムでは、学生に進路決定のための十分な時間を与えず、個性を伸ばす機会を制限してしまうのではないかと心配しているのだ。彼らはまた、教授陣に余計なプレッシャーを与えるとコース選択の数が減り、プログラムが学生にとって魅力のないものになってしまうことを懸念している。さらに、3 年制の学生は有名な教授が教える授業に参加できる機会が少なくなりそうである。こうした起こり得る問題点があるにもかかわらず、アレクサンダーは 3 年制のプログラムは最も賢く、最もやる気のある学生の興味をそそるだろうと考

えている。現在でも、そうした学生はそれぞれの学期により多くのコースを詰め込むことで、しばしば早く4年制課程を修了していると彼は述べている。

【語句】 bachelor「学士」、rigorous「過酷な」、Senator「上院議員」、master「修士」、credit「履修単位」、drawback「欠点」

(35) - 解答 ①

【問題文の訳】 ラマー・アレクサンダーは、4年制の学位システムは

- 【選択肢の訳】
- 1 人々の生活様式が今日とは著しく異なる時代にまでさかのぼるものなので、もはや適切ではないと示唆している。
 - 2 農学研究や農業の分野での仕事を志望する学生数の著しい減少を引き起こしてきたと示唆している。
 - 3 学生が行えるアルバイトの仕事がより多くあるため、夏以外の季節に休暇を取るようにすべきだと示唆している。
 - 4 上院で得られる強力な支持があるため、今日では主要大学でのみ継続すると示唆している。

【解説】 第2段落第2文から、アレクサンダーは、学生の夏休みをなくせば4年制を3年制に変更できるという立場に立っていることが分かる。夏休みはアメリカが農業国であった200年も前の時代に、学生が農作業をするために使われていた期間で、国の体制が大きく変化した現代の状況に合致していないというのが彼の主張なので、正解は①ということになる。

(36) - 解答 ③

【問題文の訳】 ロバート・ゼムスキーは、彼が提唱するシステムの結果として生じるものは何だと言っているか。

- 【選択肢の訳】
- 1 学士号だけで、より多くの雇い主が求める学歴の条件は満たされるだろう。
 - 2 生徒は大学からの要求に備えて、高校で付加的な1年を過ごすことになるだろう。
 - 3 より早く大学院での学位を目指すことを認めることで、大学生の要求はより満たされるようになるだろう。
 - 4 学生は、大学院に入学するのに必要とされる付加的な履修単位を取得することで夏を過ごさなければならないだろう。

【解説】 第2段落第6文によるとゼムスキーは、今後良い仕事に就くためにはますます修士号が求められるようになり、そのため少しでも早く大学院に進学することが望ましいと述べている。また続く文では、3年制にすれば、その分学費も安く済むと指摘している。つまり、学生には良いことだと彼が考えていることが分かるので、③が正解ということになる。

(37) - 解答 ②

【問題文の訳】 反対派は、3年制の学位システムに起こり得る欠点の1つは何だと言っているか。

- 【選択肢の訳】
- 1 学生から支払われる授業料減少の結果として、大学は教授陣を減らさ

選択肢の訳

- 1 学生から支払われる授業料減少の結果として、大学は教授陣を減らさざるを得ないだろう。
- 2 学生は、彼らに大人に成長する機会を与える多くの活動に、今ほどは参加できないだろう。
- 3 学力の低い学生は、毎学期により多くのコースを取らなければならないというストレスのせいで苦しむだろう。
- 4 有名な教授は、3年制の結果生じるであろう大人数の学部生がいる授業を行うのを拒否しそうである。

解説

第3段落第2文以降に、3年制に反対する人たちの理由が3つ述べられている。「個人を成長させる機会が制限されること」、「コース数の減少によりプログラムが学生にとって魅力的でなくなること」、そして「有名教授の授業に参加する機会が少なくなること」である。従って、1つ目の理由が含まれている2が正解。

全文訳

熱帯雨林の再生

微生物学者のウィリー・スミッツは、ボルネオの驚くほどの生物多様性に魅せられて、森林調査員として働くため1985年にその地に移り住んだ。しかしその4年後、市場のごみの山に放置され死ぬのを待つだけだった売れ残りの赤ん坊のオランウータンを発見したことで、彼の人生は永久に変わった。1991年までには、密猟者から救出されたオランウータンにリハビリを施し、彼らを野生へと戻すことがスミッツの情熱になっていた。しかし、悲しい皮肉によって、オランウータンに生息地を提供していたボルネオの熱帯雨林は、減少していた。木の伐採者は価値の高い堅木を切り倒して、その土地原産のほかの木々は、利益になる油ヤシの木の農園を作るための場所を作り出すために焼き払われた。

スミッツは何年もこうした破壊をやめさせようとした。しかし、彼の努力にもかかわらず、問題は悪化するばかりだった。1997年、2年間の干ばつの後、木の伐採活動によって手に負えないほどの野火が起こった。ボルネオの熱帯雨林中に広がったこの野火は、その年の世界の全二酸化炭素放出量の40%に至るまでの量を放出し、さらにはオランウータンの生息地をも破壊してしまった。

スミッツは再考が必要だと考えた。2001年、彼はかつて油ヤシのために使われていた2,000ヘクタールの土地を購入した。そこは、周辺のほとんどの植物を死なせてしまう毒を作り出す、「アランアラン」と呼ばれる草を生息させる地に過ぎなかった。スミッツは地元の村人たちを雇って、土壌を肥沃にするために堆肥を作ったり、アランアランを死滅させる木陰ができるように成長の早い木を植えたりするように指示した。新しくできた森林は、今では3つの区域に分けられている。砂糖ヤシからなる外側の輪、地元の熱帯雨林の木々からなる内側の輪、そしてオランウータンやその他の霊長類の保護区を提供している中央の地域である。砂糖ヤシは食用の果物を生産することに加えて、バイオ燃料の優れた原料となる。砂糖ヤシの木から採取された糖液は、エタノール

を生成するのに使用することができ、それによって村人たちの木材への依存を減らすことができる。スミッツは、初めから村人たちを関与させることが、新しくなった熱帯雨

林がそうした実用的な恩恵をどのようにしてもたらし得るのかということを彼らが理解するのに役立つだろうと考えていた。砂糖ヤシはまた耐火性があるので、それらが内側にある森林を野火から守っているのだ。熱帯雨林の地域では、今では1,300種もの異なる樹木種が生息している。多くの土地固有の鳥や虫類、哺乳類がその地域に戻ってきていて、ほかの場所では干ばつが起きているにもかかわらず、この熱帯雨林の降雨量は増加しているとスミッツは主張している。

しかし、あらゆる人が熱心になっているわけではない。科学者の中には、スミッツが彼の取り組みを第三者的立場で科学的に分析することを拒む姿勢は、彼のプロジェクトの成功、または失敗を客観的に測定することが不可能だということを意味していると考える者もいる。環境保護論者の中には、スミッツが投資した時間、エネルギー、そして費用があれば、現存する熱帯雨林を破壊から救うのにもっと有効に使うことができたろうと考える者もいる。また、もしほとんど何もないところから熱帯雨林が再生され得るということを彼の取り組みが示すとすれば、無責任な木々の伐採や焼き払いを続けることを正当化することになりかねないということを心配する者もいる。

スミッツは自身の計画を擁護し、不毛の地が熱帯雨林に変わることは、ボルネオの熱帯雨林が実現性のある将来を有していることを証明するものだと考えている。それでもなお、理想の世界では彼の取り組みは必要とされるべきではないと彼は強調する。2009年の講演で、彼が1,000頭のオランウータンのリハビリをしていることを説明したとき、その偉業に感銘を受けて、聴衆から拍手喝采が起こった。「いえいえ、違うんです！ お分かりいただけませんか」彼は叫んだ。「私は世界中の全ての動物園にいるオランウータンよりも多くの数の面倒をしています。それは、私たち人間が、野生の中で彼らを守ることがあまりに下手だからなのです」

【語句】 microbiologist「微生物学者」、biodiversity「生物多様性」、heap「山、堆積」、poacher「密猟者」、logger「きこり」、indigenous「土着の、原産の」、palm「ヤシ」、compost「堆肥」、sanctuary「鳥獣保護区域」、ethanol「エタノール」、reptile「は虫類」、viable「実現可能な」

(38) - 解答 ②

【問題文の訳】 この文章の著者は、なぜ1990年代初頭のボルネオの状況を「悲しい皮肉」と言っているのか。

- 【選択肢の訳】
- 1 油ヤシ農園の所有者たちが、自分たちが育てている木が手に負えないほど成長するのを抑える方法を見つけようと奮闘していたから。
 - 2 密猟者から幸いにも救出されたオランウータンが、戻されるべき森林の生息地がないまま放っておかれていたから。
 - 3 価値の高い油ヤシ農園経営者たちが、そうした農園の多くを破壊する火災を引き起こし、全く収入がない状態にしてしまったから。
 - 4 密猟者がいることが、木の伐採者がオランウータンの生息地に入れないということで実際役立っていたために、オランウータンの密猟が許されていたから。

解説 第1段落第4文から、ボルネオではオランウータンを戻すべき場所である熱帯雨林が失われ続けていたことが分かる。つまり、密猟者から救っても戻すべき自然が存在しないという矛盾を「皮肉」と表現したのである。よって、2が正解。

(39) - 解答 ①

問題文の訳 ウイリー・スミッツが熱帯雨林を再生するのに地元の村人たちを雇った理由の1つは、彼が

- 選択肢の訳**
- 1 自分たちの取り組みの結果が、自分たちの生活の改善に直接つながるということを彼らに知ってほしかったから。
 - 2 砂糖ヤシが熱帯雨林で正規雇用で働き続けるのに十分な収入を彼らにもたらすだろうと考えていたから。
 - 3 彼らが地元の霊長類に精通していることが、保護区にとって大きな利点になるだろうと考えたから。
 - 4 アランアランを根絶させる方法を見つけるために、彼らの地元の樹木や植物に関する知識を必要としていたから。

解説 第3段落第7文で、熱帯雨林を再生する過程で、スミッツは村人たちとさまざまな活動と一緒にすることによって、最終的に熱帯雨林から得られる恩恵がどのようにしてもたらされるのかを彼らに理解させたかったと述べられている。例えば、砂糖ヤシの液糖からはエタノールが生成できるので、木材への依存を軽減できることを彼らは学べるのである。つまり、1が正解ということになる。

(40) - 解答 ③

問題文の訳 環境保護論者の中にスミッツの取り組みに批判的な者がいるのはなぜか。

- 選択肢の訳**
- 1 人工的に作られた熱帯雨林では、動植物の種の間バランスを保つことが不可能だと彼らは主張しているから。
 - 2 熱帯雨林の再生によって、地元の村人たちが食料を求めて狭い地域に依存し過ぎるようになると彼らは感じているから。
 - 3 彼の熱帯雨林の成功が、実際にはさらなる環境破壊を助長しかねないということを彼らは恐れているから。
 - 4 彼の熱帯雨林は近い将来干ばつの犠牲となるので、財政投資に値しないと彼らは考えているから。

解説 第4段落最後の文に、スミッツの熱帯雨林再生の試みが成功することは、例えどんなに環境を破壊しようとも、熱帯雨林は再生できることを証明していることにもなるとある。無責任な木々の伐採や森林の焼き払いなどの環境破壊行為を行う側に正当化の根拠を与える可能性があることになり、批判者はこうした側面を懸念しているため、3が正解。

(41) - 解答 ①

問題文の訳 スミッツが2009年の講演で拍手に対して否定的な反応をしたのは、

- 選択肢の訳**
- 1 聴衆が、彼がそれほど多くのオランウータンの面倒を見ているという事実を保護活動が成功している証しとして解釈したから。
 - 2 彼は、より多くの霊長類の保護区を作ることがボルネオのオランウータンを救う最善の方法であるということを聴衆に理解してほしかった

から。

- 3 聴衆が、ただオランウータンを保護する彼の取り組みだけを理解し、村人を助けるための彼の取り組みを理解していないように思われたから。
- 4 彼は、聴衆が世界中の動物園のオランウータンよりも多いオランウータンが彼の保護区で生きているということに納得していないと感じたから。

解説 最後の文に理由が述べられている。帰すべき野生の自然がなく、1,000頭ものオランウータンのリハビリをしていることは、人間の無力さを表しているのだとある。しかし、講演の聴衆は、彼の保護活動が成功した結果として1,000頭も集まったと考え、拍手を送ったのである。よって、正解は**1**である。